

他にもあります！学校・子どもたちと社協のかかわり

夏休み親子探検隊「介助犬がやってくる」



小学校3年生～6年生とその保護者を対象に毎年開催しています。補助犬に関する話や、PR犬による実演を行います。「補助犬が障害のある人を助けていることが分かった」「親子で福祉について考えるきっかけになりました」等の感想をいただきました。

「あさお区社協子ども新聞」の発行



麻生区に住む小学生に、「福祉」について考えるきっかけや社協のことについて知っていただきたいとの思いから、区内の小学生全員にあてて子ども新聞を作りました。「みんなでささえあう暮らしやすいまちづくり」のために、子どもの頃から少しずつ理解を深めてください。

柿生地区社会福祉協議会 区民まつりパレード参加



柿生地区社会福祉協議会障害児者福祉委員会では、脳卒中等の後遺症で身体に障害がある当事者が区民まつりのパレードに参加しています。その際、車いすのサポートを中学生にお願いしています。沿道の区民の方々から多くの拍手や声援を受けることができました。

麻生東地区社会福祉協議会 薬物乱用防止講演会



麻生東地区社会福祉協議会青少年福祉部会では、薬物の危険性を伝え、被害・乱用を防止するために薬物乱用防止指導員を講師に招き、中学校で講演会を開催しています。薬物は「1回でも乱用」「断る勇気が未来をつくる」ことなどDVDやスライドを使いながら学びました。

小・中・高校の先生との福祉教育に関する懇談会



区内の福祉教育を推進するために、学校の先生方と福祉施設・当事者団体・ボランティアグループなどの代表者で懇談する機会を作っています。福祉教育の意義について理解を深めるとともに、推進する上での方法について検討することを目的として毎年夏頃に開催しています。

委員研修 麻生総合高校と地域連携



学校の実情について、福祉教育推進委員が理解を深め、今後の学校との連携に活かすことを目的に開催しており、講師は麻生区内の学校の校長先生にお願いしています。平成30年度は麻生総合高校の中野校長先生にお願いし、「社会に開かれた教育課程」について話していただきました。

お気軽にご相談ください



麻生区社会福祉協議会では、福祉教育に関するご相談に応じ、様々なお手伝いをしています。

- ①福祉教育の授業・講義内容についてのご相談
- ②福祉教育にご協力くださる外部講師・団体の紹介
- ③麻生区内の福祉に関する情報提供
- ④福祉体験教材の貸出

※外部講師・団体の紹介には、日程の調整が必要になる場合がありますので、開催日の2か月くらい前から余裕を持ってご相談ください。

※外部講師の依頼・福祉体験教材の貸出をご希望される際には、「福祉教育申込書」にてお申込みください。「福祉教育申込書」はお電話いただくか、麻生区社協ホームページからダウンロードできます。

お問い合わせは

川崎市麻生区社会福祉協議会

〒215-0004

麻生区万福寺1-2-2

新百合21ビル1階

電話：952-5500

FAX：952-1424

URL

<http://www.kawasaki-shakyo.jp/asao/>

メール

info@asao-shakyo.com

麻生区社協

検索 

ホームページは
こちらから→

